

(毎月1日発行、創刊号平成23年4月11日)



復興ニュース

158号
2017年
6月1日

夢ネット大船渡 第11期定例総会 ～総会議案書から～

平成29年5月24日リアスホール会議室で、正会員21名と委任状8名の29名（正会員4名）の出席で開催しました。

平成28年度事業報告

NPO 法人夢ネット大船渡創立10周年並びに三鉄盛駅運営5周年記念イベントを、平成28年10月16日に大船渡市民文化会館（大ホール）で約700人にお出で頂き開催出来ました。また、復興ニュース合本号（736頁）を震災前の平成21年5月から発行していました市民活動情報誌「みらい」と合わせて一冊として発行出来ましたのは、会員を始め多くの支援者の皆様のご協力と心から感謝申し上げます。以下平成28年度の事業を報告いたします。

1 組織状況

正会員44名、賛助会員13名、団体賛助会員3、 合計60名

2 被災者支援事業

◆ 被災者生きがい支援事業

(1) 陸前高田市・住田町の手芸講習 JPF 助成を受けて実施

職員2名を雇用し毎月10ヵ所を目標に行いました

	計画数	実施状況	計画との差
開催回数	120回	119回	-1回
参加者数	948人	974人	+26人

実施仮設・災害公営住宅

横田小・横田中・滝の里・高田一中・栃ヶ沢・中上の仮設住宅

下和野・水上・中田・西下の各災害公営住宅

(2) 大船渡市内の手芸講習 復興庁の助成を受けて実施

職員7名(内1名経理等)を雇用し毎月15ヵ所を目標に実施しました。

	計画数	実施状況	計画との差
開催回数	180回	165回	-15回
参加者数	1,320人	1,099人	-221人

実施仮設・災害公営住宅・地域 ()内は開催回数

平林(2)・太田(4)・崎浜(7)・杉下(12)・後の入(12)・鳥沢(9)以上仮設住宅

上平(12)・川原(11)・関谷(9)・長谷堂東(12)・下欠東(12)・赤沢(12)

宇津野沢(12)・鳥沢(3)以上災害公営住宅

居場所ハウス(12)・綾姫ホール(12)・長洞元気サロン(12)以上地域開催

◆ 復興ニュース発行

岩手県福祉基金から20万円の助成を受け、不足金は一般財源で対応

(1) 毎月3,000部発行し、職員・会員・ボランティア(13人)の協力を得て配布

(2) 合本号は平成29年3月10日付で300部発行しました。発行に当たっては寄付金を募集し約70名の方とコープあいち様から合計約75万円頂きました。

◆ パソコン講習事業

- (1) 猪川地区公民館
毎週水・木に開催 年間開催回数84回 受講者延べ1,007名
- (2) 大船渡市体育協会委託事業(会場:働く婦人の家)
平成28年10月17日～12月6日まで 16日間 18:30～20:30
受講者14名 延べ参加者数 192名
- (3) 大洋会 会場:朋友館 就労支援パソコン教室
開催日数 38日 13:30～15:00 定員10名 延べ参加者数235名

◆ 三鉄沿線花いっぱい事業

公益財団法人さんりく基金から助成を受けて、被災地を蘇らせるため次の事業を行いました。

- (1) 看板の設置 「三鉄沿線を花で飾ろう」
- (2) 講演会 8月27日 三陸公民館約40人 講師:松本靖彦氏(千葉県市原市)
- (3) スイセン・彼岸花球根植え 購入2000個
寄付約500個(ジョンキルスイセン) 寄付者 東京の草野久仁子様
11月12日 午前 甫嶺(約1600個) 協力者約40名
午後 越喜来小出(約900個) 協力者約20名
他に キングサリ 100本 寄付者 北海道富良野市 小笠原繁男様

◆ 気仙地区 BDF(バイオディーゼル燃料)復興へ向けた取り組み

認定 NPO 法人環境パートナーシップいわて(盛岡市)と連携し、懇談会出席・エコクッキング開催・産業まつり出店・環境フォーラム参加等に努力しました。

◆ 県内外支援団体コーディネート

落語家桂枝太郎さん、大阪の元気人間製造研究所、奥州市の演芸みなみ座やワークみずさわを始め、多くの方々に被災地へお出で頂き、仮設住宅や災害公営住宅へ繋ぎました。

◆ 三陸鉄道盛駅運営(三鉄活用地域にぎわい創出事業)

- (1) イベント列車運行 歌声列車1回(19人)、駅弁列車7回(209人)、駅らウォーク11回(226人)、陶芸教室4回(43人)、子どもの日・クリスマス・夏休み列車等
合計32回実施の企画列車へ809人参加
- (2) 無料法律相談
平成28年度10回開催 相談33件対応 平成23年10月から86回375件対応
- (3) 新商品開発(ポロシャツ・エプロン)や販売促進に努めた
- (4) 被災地等への募金活動
熊本地震81,164円、岩泉台風47,655円、歳末助け合い7,973円
- (5) 駅ホーム・駅前の環境美化
花植え 6月11日、8月20日(横浜市ボラ)、11月19日(東高校生)
- (6) 駅前賑わい市開催 JA おおふなと女性部の協力を得て
5月～10月まで 第2・4土曜日開催、年間12回開始
- (7) 今年度で駅業務終了 後始末
今後とも継続を検討しましたが、岩手県の助成が無くなり、三鉄からの委託料と物販利益だけでは経営出来ないため3月31日を持って、5年半の駅業務を終了しました。

平成29年度事業計画

1、はじめに

昨年度は夢ネット大船渡創立10周年事業や復興ニュース合本号の発行など節目にふさわしい事業を行うことが出来ました。しかしながら三鉄盛駅舎利活用事業の終了に伴い、28年度で盛駅運営を止めることにしましたのは、長期の運動方針の欠如であったと反省をしなければなりません。

2、組織

昨年度末正会員44名、賛助会員13名、団体賛助会員3団体と、過去最高の会員数でした。今年度も会員を継続して頂き、会員の英知を持って運営をします。
毎月第1月曜日午前10時から、会員集会を夢ネット大船渡事務所で開催します。

3、被災者生きがい支援事業「手芸講習」

平成24年4月から開催しています手芸講習は、29年3月末で延べ837回、6,600人の参加となりました。夢ネット大船渡の中心的な事業となっています。

- (1) 大船渡市内は昨年度に引き続き復興庁からの助成を受けて、毎月15ヵ所を目標に開催します。

開催場所、①居場所ハウス ②上平^{アト} ③川原^{アト} ④赤沢^{アト} ⑤宇津野沢^{アト} ⑥みどり町^{アト} ⑦長洞仮設 ⑧長谷堂東^{アト} ⑨下欠東^{アト} ⑩関谷^{アト} ⑪後の入仮設 ⑫鳥沢^{アト} ⑬綾姫ホール ⑭所通^{アト} ⑮ _____

- (2) 陸前高田市は現在岩手県共同募金会へ助成申請中です
現在ボランティア的に以下の場所で開催しています。

① 滝の里仮設 ② 柄ヶ沢仮設 ③ 水上団地 以上は毎月開催
④ ⑤ 西下団地 ⑥ 中上仮設 以上は隔月開催

- (3) イベント開催

岩手県共同募金会へイベント4回の開催を申請中です。

- ① 災害公営住宅での食べ物を提供しながら踊りやマジック披露を7月～9月に3回開催する。
② 災害公営住宅の皆様をお誘いし、甬嶺駅周辺のコスモスの花見へ貸切バスを利用し、甬嶺地域の皆さんとの交流を兼ねて実施します。

4 被災地再生事業

積水ハウス(株)からの助成を受けて、三陸鉄道沿線の被災地を花で蘇らせる事業を行います。菜の花やコスモスの種を蒔き、スイセンや彼岸花を育てながら、菜の花から油を生産することや、養蜂家育成の可能性について調査・検討を行う事業です。

6月には、6月末には菜の花の刈り取り、種の生産を行います。

6月末からスイセン球根の「寄付受付」を行います。

7月には、コスモスの種を蒔きます

9月には、菜の花の種蒔き 鹿対策工事を行います

10月には、コスモスの花見を行います。

この間、甬嶺まちづくり委員会の皆様との話し合いも行います。

5 パソコン講座開催

猪川地区公民館を会場に、毎週木曜日の午前と午後の2コースで開催します。

6、BDF 復興に向けた取り組み

今年度も「廃食油の回収⇒精製⇒利用」の循環態勢を築くために、環境パートナーシップいわてと連携し、エコクッキングの開催、関係団体との学習、環境フォーラムの成功等に努力します。

6、広域連携「スポーツ特区」設置に向けた取り組み

陸前高田市のNPO法人再生の里ヤルキタウンの熊谷理事長からの要請を受けて、「三陸気仙広域連携スポーツ特区推進準備協議会」の構成団体となりました。

気仙の復興へ長期的立場から、各自治体で全スポーツ施設をしかも公認出来る施設を作るとは財政的にも問題であり、その維持費も大変であることから、国や民間の援助を受けるための特区制度を活かした財政づくりによる分担的施設整備、さらには国内大会や国際的大会開催可能な施設や受け入れ態勢をつくること、後世への復興達成であるとの判断から、今年度は次の取り組みに参加します。

スポーツ特区とは勉強会や講演会開催へ参加します。

7、大船渡市民活動支援センターの運営委員

大船渡市民活動支援センター運営、日本政策金融公庫による「ソーシャルビジネスネットワーク」結成への協力、いわて中間支援ネットワーク参加

8、県内外の支援団体をコーディネート

① 大阪の元気人間製造研究所

三鉄盛駅待合室の置いていましたお地蔵様を、三陸町越喜来の未音崎湾望台へ移設します。設置費を現在検討中です

③ 駅からウォーク

新年度から「ふれあいウォーキング」との名称として発足し、毎月1回(原則第3土曜日)開催しますので、その協力を行いまう

④ 無料法律相談

当面次回は7月に行う予定です

⑤ マジック講習並びに披露

夢ネット大船渡の事業から生まれた「マジックサークル」今年度も夢ネット大船渡事業と連携し地域の方々に喜んで頂くようにお世話します

9、その他 創意工夫による被災者支援等を行います

◆ 役員改選

全員再選となりました。

平成29年度の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。